

集団回収

令和2年度 後期
2021年3月発行

ニュース

「回収団体報奨金交付申込書(様式第10号)」の
押印が不要になりました。

豊中市は、デジタルガバメント戦略に基づき、手続きの簡素化と登録団体のみなさまの負担軽減を図るため、今回の手続きから、報奨金交付申込みの際の押印を廃止し署名での確認とさせていただきます。

回収団体報奨金交付申込書(様式第10号)には押印せず、印字されている「ふりがな」を確認し、代表者の署名、その他必要事項をご記入の上家庭ごみ事業課までご返送ください。

様式第10号(第13条関係)
回収団体報奨金交付申込書
令和3年(2021年)3月31日
(あて先)豊中市長

団体番号 団 - 1000
ふりがな かにいごみじょうかだんたい
団体名 家庭ごみ事業課団体

代表者 住所 走井2-5-5
ふりがな とよなか たろう
代表者名 豊中 太郎
電話番号 06-6858-2275

回収団体報奨金の交付を受けたいので、豊中市再生資源集団回収報奨金交付要綱第13条の規定により次のとおり申し込みます。

実施期間	令和2年(2020年)10月1日から令和3年(2021年)3月31日まで
回収総量	5,380 kg
交付申込額	品名 回収量 金額
	ア.新開・5円× 1,630 kg= 8,150 円
	イ.雑誌・雑がみ・5円× 1,800 kg= 9,000 円
	ウ.段ボール・5円× 1,570 kg= 7,850 円
	エ.布類・5円× 300 kg= 1,500 円
	オ.アルミ缶・5円× 80 kg= 450 円
	カ.スチール缶・5円× 0 kg= 0 円
キ.紙バック・5円× 0 kg= 0 円	
合計	5,380 kg= 26,900 円

振込先金融機関 豊中信用金庫 豊中支店
口座の種類 口座番号
当座・普通 0 0 0 0 0 0 0

振込先口座 フリガナ かにいごみじょうかだんたい
口座名義 名義 家庭ごみ事業課団体 豊中 太郎

※申込書・明細書の記載内容に誤りがあった場合は、本市において訂正し、訂正した内容を送付してください。

代表者 住所 走井2-5-5
ふりがな とよなか たろう
代表者名 豊中 太郎
電話番号 06-6858-2275

check!!

印字されているふりがなを確認し、
代表者名を手書きで記入してください。
押印は不要です。

※手書きされない場合は押印が必要です。

し込みます。

実施期間	令和2年(2020年)10月1日から令和3年(2021年)3月31日まで
回収総量	5,380 kg
品名	回収量 金額
	ア.新開・5円× 1,630 kg= 8,150 円
	イ.雑誌・雑がみ・5円× 1,800 kg= 9,000 円
	ウ.段ボール・5円× 1,570 kg= 7,850 円
	エ.布類・5円× 300 kg= 1,500 円
	オ.アルミ缶・5円× 80 kg= 450 円
	カ.スチール缶・5円× 0 kg= 0 円
キ.紙バック・5円× 0 kg= 0 円	
合計	5,380 kg= 26,900 円

check!!

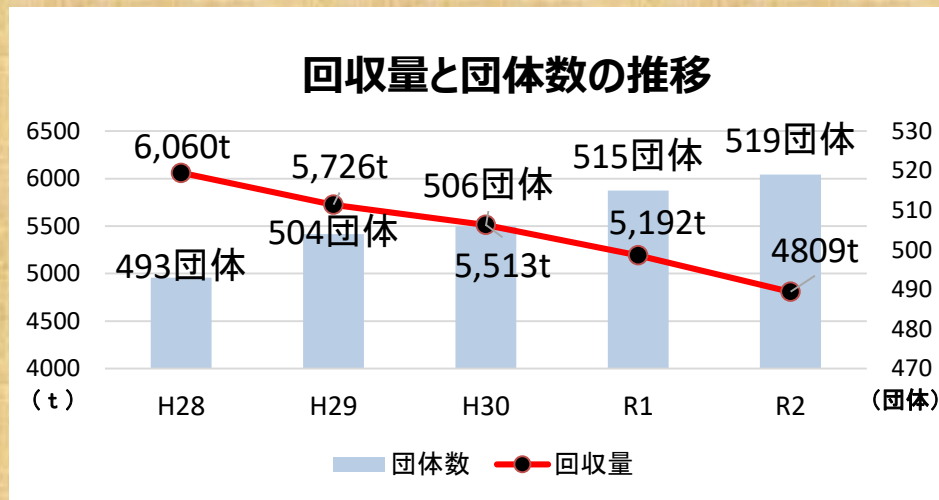
お手元の伝票で回収量を確認してください。
誤りがある場合は赤字の二重線で訂正してください。

check!!

必ず通帳を参照して、口座の情報に誤りがないか確認してください。
誤りがある場合は、赤字二重線で訂正してください。

豊中信用金庫 豊中支店 信用組合 JA(農協)	口座の種類 口座番号
当座・普通	0 0 0 0 0 0 0
フリガナ	かにいごみじょうかだんたい
口座名義	名義 家庭ごみ事業課団体 豊中 太郎

集団回収量 登録団体数 の推移

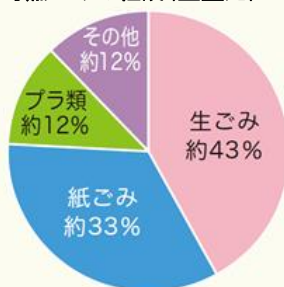


年度	新聞	雑誌・ 雑がみ	段ボール	布類	アルミ缶	スチール缶	紙パック	合計
令和1	2,649,680	1,150,380	948,380	325,407	103,251	10,951	4,041	5,192,090
令和2	2,198,450	1,137,246	1,082,720	255,300	115,433	16,558	3,949	4,809,656
前年度比	▲17.0%	▲1.1%	14.2%	▲21.5%	11.8%	51.2%	▲2.3%	▲7.4%

(単位: kg)

上段のグラフは、過去5年間の集団回収量と登録団体数の推移です。令和2年度の登録団体数は519団体で、令和元年度よりも4団体増となりました。しかし回収量は、約4809tと、前年度と比べて約383t減少しました。品目ごとに見てみますと、布類が大きく減少しています。これは令和2年7月1日～9月30日の間回収を中止したため減少しました。また、近年のペーパーレス化の影響もあり、新聞や、雑誌・雑がみの回収量の減少が続いています。一方で段ボールの回収量が増加していますが、これは通信販売の利用者数の増加要因と考えられます。

可燃ごみの組成(重量比)



令和元年度 家庭系ごみ排出実態調査

左の円グラフは、令和元年度家庭系ごみ排出実態調査での、可燃ごみの内訳(重量比)です。可燃ごみの中に「紙ごみ」が約33%含まれており、この中にはリサイクル可能な「雑がみ」も多く含まれています。市では、この「雑がみ」のリサイクルを推進するために作成した、『雑がみ保管袋』と『雑がみ分別チラシ』を配布しております。必要な団体さまは、家庭ごみ事業課までご連絡ください。



【お問合せ】

環境部 家庭ごみ事業課 資源化推進係

TEL 06-6858-2275

FAX06-6857-2767

mail kategomi@city.toyonaka.osaka.jp